

JA南さつまのご案内

“農家の庭先が JAの窓口”

親しまれ、信頼され、地域と共に歩む

JAを目指します



期テイクロージャー
令和7年度8月末

 南さつま農業協同組合

I. ごあいさつ

いつもJA南さつまをご利用いただき、ありがとうございます。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会づくりのお役に立てるよう長期的な信頼関係にもとづく金融業務の機能強化に向け鋭意取り組んでおります。

この小冊子は、皆さま方の当JAに対するご理解をさらに深めていただくため、自主的に、令和7年度上半期における事業実績と地域貢献活動等の情報をディスクローズしたものです。是非、ご一読いただき、より一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年8月
南さつま農業協同組合
代表理事組合長 山下 良行

II. 当JAの概況 [令和7年8月末現在]

名 称	南さつま農業協同組合
役職員数	409人
組合員数	正組合員 5,283人 准組合員 7,471人
出資金	3,735百万円
貯金残高	168,560百万円
貸出金残高	30,667百万円
店舗一覧	

店舗名	住所	電話番号	自動機器
本 所	南九州市知覧町郡 17285 番地	(0993) 58-7111	ATM1台
加世田支所	南さつま市加世田内山田 243 番地	53-3121	ATM3台(加世田支所、市役所、旧麓町出張所)
大 笠 支 所	南さつま市大浦町 1987 番地	62-2121	ATM1台
枕 崎 支 所	枕崎市寿町 475 番地	72-3111	ATM4台(木原、旧立神出張所、A コープ別府店)
知 覧 支 所	南九州市知覧町郡 17285 番地	76-1034	ATM1台(市役所内)
松 山 出 張 所	南九州市知覧町南別府 20842 番地1	85-3119	ATM1台
川 辺 支 所	南九州市川辺町平山 6633 番地2	56-1121	ATM2台

組合員組織の状況

組織名	構成員数
南さつま農協利用者年金・ルミエール友の会	12,701名
J A南さつま女性部	973名
J A南さつま助けあい組織「にじ」の会	38名
J A南さつま生産者組織連絡協議会	1,951名
J A南さつま野菜部会連絡会	482名
J A南さつま青年部連絡会	61名
J A南さつま青色申告会	235名
J A南さつま農業法人倶楽部	16名
J A南さつまでん粉原料用甘しょ部会	181名
J A南さつま直販部会連絡協議会	513名
J A南さつま青色申告会加世田・川辺支部	72名
南さつま農協果樹部会	202名
加世田白ネギ部会	12名
加世田砂丘ラッキョウ部会	95名
加世田ピーマン部会	16名
加世田農業青年部会	9名
加世田水稻部会	37名
加世田施設メロン部会	8名
加世田園芸部会	65名
加世田百姓倶楽部	179名
加世田支部茶業部会	14名
J A南さつま青色申告会大浦支部	19名
大笠支所水稻部会	48名
大浦茶業振興会	3名
大笠支所青壮年部	29名
坊津豆部会	35名
坊津直販部会	30名
J A南さつま青色申告会枕崎支部	38名
枕崎加工野菜生産部会	6名
枕崎豆生産部会	90名
枕崎人参部会	27名
枕崎花き部会	7名

組織名	構成員数
枕崎支所青年部	9名
枕崎うり類生産部会	20名
枕崎さつまいも生産部会	11名
枕崎工業用甘しょ生産振興会	83名
枕崎支所直販部会	65名
知覧町園芸振興会	62名
知覧町園芸振興会さつまいも部会	15名
知覧町稻作研究会	26名
知覧そらまめ部会	13名
知覧さといも部会	8名
知覧白ねぎ部会	7名
知覧南瓜部会	6名
知覧加工大根部会	16名
知覧梅部会	8名
知覧農協青年部	31名
J A南さつま青色申告会知覧支部	83名
知覧支所直販部会	97名
知覧加工用さつまいも部会	16名
川辺野菜部会	40名
川辺普通作部会	18名
川辺花卉部会	22名
川辺青年部	11名
川辺支所直販部会	142名
枕崎茶流通生産部会	68名
知覧茶加工部会	30名
川辺茶加工部会	13名
加世田・大浦肉用牛部会	3名
坊津肉用牛部会	3名
枕崎肉用牛部会	8名
枕崎・坊津和牛生産部会	4名
知覧肉用牛部会	7名
川辺肉用牛部会	24名
肉用牛ヘルパー利用組合	20名

組織名	構成員数
肉用牛女性部会	10名
養豚部会	9名
養鶏部会	5名
ブロイラー部会	18名
クリーンベース利用組合	13名

III. 開示項目

1. 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権の保全状況

(単位：百万円)

債 権 区 分	債権額	保全額			
		担保	保証	引当	合計
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	令和7年2月末	159	17	33	107
	令和7年8月末	158	14	36	106
危険債権	令和7年2月末	110	50	21	36
	令和7年8月末	74	34	10	16
要管理債権	令和7年2月末	72	11	47	6
	令和7年8月末	60	10	37	5
三月以上延滞債権	令和7年2月末	36	7	26	3
	令和7年8月末	29	7	19	2
貸出条件緩和債権	令和7年2月末	36	4	21	3
	令和7年8月末	31	3	18	3
小計	令和7年2月末	341	78	101	149
	令和7年8月末	292	58	83	127
正常債権	令和7年2月末	28,639			
	令和7年8月末	30,434			
合計	令和7年2月末	28,980			
	令和7年8月末	30,726			

注1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

注2：危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

注3：要管理債権

「三月以上延滞債権」と「貸出条件緩和債権」の合計額をいいます。

注4：三月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。

注5：貸出条件緩和債権

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

注6：正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

令和7年8月末	令和7年2月末
13.91%	13.16%

注：「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」

(平成18年金融庁・農水省告示第2号) (バーゼルIII) に基づき算出しております。

3. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

区分	令和7年8月末	令和7年2月末	令和6年8月末
貯金	168,560	163,202	172,397
貸出金	30,667	28,931	28,859
預金	121,962	123,065	131,898
有価証券	7,947	6,749	5,860

4. 有価証券等時価情報

(1) 有価証券の時価情報

【満期保有目的の債券】

(単位：千円)

種類	令和7年8月末 貸借対照表計上額	令和7年8月末			令和7年2月末		
		時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額	
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国債	589,050	592,140	3,090	—	—	—
	地方債	-	-	-	-	-	-
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金融債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他の証券	-	-	-	-	-	-
小計		589,050	592,140	3,090	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国債	2,879,678	2,631,340	△248,338	1,989,920	1,918,300	△71,620
	地方債	-	-	-	-	-	-
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金融債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他の証券	-	-	-	-	-	-
小計		2,879,678	2,631,340	△248,338	1,989,920	1,918,300	△71,620
合計		3,468,728	3,223,480	△245,248	1,989,920	1,918,300	△71,620

【その他有価証券】

(単位：千円)

	種類	令和7年8月末			令和7年2月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表 計上額が取 得原価又は 償却原価を 超えるもの	株式	-	-	-	-	-	-
	債券	-	-	-	-	-	-
	国債	-	-	-	-	-	-
	地方債	-	-	-	-	-	-
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他の証券	-	-	-	-	-	-
	小計	-	-	-	-	-	-
貸借対照表 計上額が取 得原価又は 償却原価を 超えないも の	株式	-	-	-	-	-	-
	債券	-	-	-	-	-	-
	国債	2,210,190	2,778,557	△568,367	2,372,370	2,778,557	△406,187
	地方債	674,330	799,914	△125,584	700,660	799,914	△99,254
	短期社債	-	-	-	-	-	-
	社債	-	-	-	-	-	-
	その他の証券	1,593,010	1,798,934	△205,924	1,685,900	1,798,934	△113,034
	小計	4,477,530	5,377,405	△899,875	4,758,930	5,377,405	△618,475
合計		4,477,530	5,377,405	△899,875	4,758,930	5,377,405	△618,475

IV. 地域貢献活動

当JAは、南さつま市（金峰町を除く）、枕崎市、南九州市（頬娃町を除く）を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは、資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に務めています。

◇ 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦

「農業者の所得増大」や「農業生産の拡大」を達成するため、増加している加工・業務用需要を取り込むべく、外食・中食業界に対する直接販売に取り組みます。また、生産資材価格の引き下げを実現するため、競合するホームセンター等の商品の価格・品質を把握し、同等の商品でJAの取扱価格が高い場合は、仕入先との協議等を行い、弾力的に価格・手数料設定を見直し、生産資材価格の引き下げに取り組みます。

◇ 「地域の活性化」への貢献

総合事業（営農・経済、生活・購買、信用、共済、厚生、直売・加工等）を通じて、組合員と地域住民の生活インフラの一翼として役割を發揮します。

◇ 健全経営の為の取り組み

「健全な経営体質」と「透明感のある組織運営」を構築するため、財務体質の健全性向上に努め、リスク管理態勢の確立とコンプライアンスを重視した職場づくりに取り組みます。

農協法の理事構成要件の改正もふまえ、業務執行体制を見直し、地域農業の担い手や実践的な能力を有する者の登用拡大に向けて取り組みます。

自ら策定した自己改革の取組施策を着実に実践するため、経営資源のシフトや人材育成を通じ、営農・経済事業の体制を強化します。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金残高

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆様や事業主の皆様からの貯金をお預かりしています。

【貯金残高 168,560百万円】

(2) 貯金商品

当JAの代表的な貯金商品として、年金友の会員を対象とした金利上乗せの定期貯金や定期積金をご提供しています。

本商品の内容や、この他当JAで取扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆様の暮らしや、農業者・事業者の皆様の事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへの貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

〔貸出金残高：人格別〕

貸出金残高	30,667 百万円	-
うち組合員等	18,343 百万円	59.81%
うち地方公共団体等	7,147 百万円	23.31%
うちその他	5,177 百万円	16.88%
貯金積金に占める貸出金の割合	-	18.19%

(2) 制度融資の取扱い状況

鹿児島県や当JA管内の行政と協調して、借入者の負担が少しでも軽減できる制度融資も取扱っています。

資 金 名	取扱実績	制度の概要
農業近代化資金	1,936百万円	農業施設の高度化や近代化を図るために、必要な資金を国及び県の助成（利子補給分）により低利で融資します。
農家負担軽減支援資金	8百万円	農業経営の改善を推進しようとする農業者に対し、既往債務の負担の軽減を図り、効率的かつ安定的な経営体の育成に資することを目的とする資金です。
畜産特別資金	282百万円	畜産経営が抱える営農負担を長期低利の資金に借り替えることにより、経営再建を図ることを目的とする資金です。
スーパーS資金	0百万円	農業経営基盤強化促進法等に基づき農業経営改善計画等の認定を受け効率的・安定的な経営体を目指す農業者の必要とする運転資金を低利、かつ円滑に融通することを目的とする資金です。

(3) 融資商品

当JAの代表的な融資商品として、組合員が行う地域農業および農村地域の発展に寄与するためのスーパーS資金があります。

また、住宅関連資金として、新築・増改築・借替等、低金利で対応できるJA住宅ローン（固定変動選択型）等をご提供しています。

本商品の内容や、その他当JAで取扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各支所窓口へご照会ください。

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

(1) 文化的・社会的貢献

- ◎ 地域の小・中・高校生の職場体験や施設見学などを積極的に受け入れ、農業体験や農産物流通の仕組み、または職場体験など学校教育に協力しています。



- ◎ 次世代対策活動、食農教育の一環としてアグリスクール『ちゃぐりんフレンドクラブ』を開講し、農業体験などを通じて、食と農業の大切さを伝えています。
また、『ちゃぐりんカップ』を開催し、スポーツを通じて食と農の大切さを伝えてています。
- ◎ 各支所で地域毎に「農業祭」を開催しています。また、地域イベントなどに積極的に参加しています。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

- ◎ 年金友の会の会員によるゲートボール、グラウンドゴルフ大会、ゴルフコンペを実施し、会員相互の親睦と健康増進を図り、組織の発展に努めています。



- ◎ 高齢者福祉活動として、助けあい組織『にじ』の会では、高齢者の居場所づくりとして「にじいろカフェ」を開設し、認知症や介護の予防に努めています。

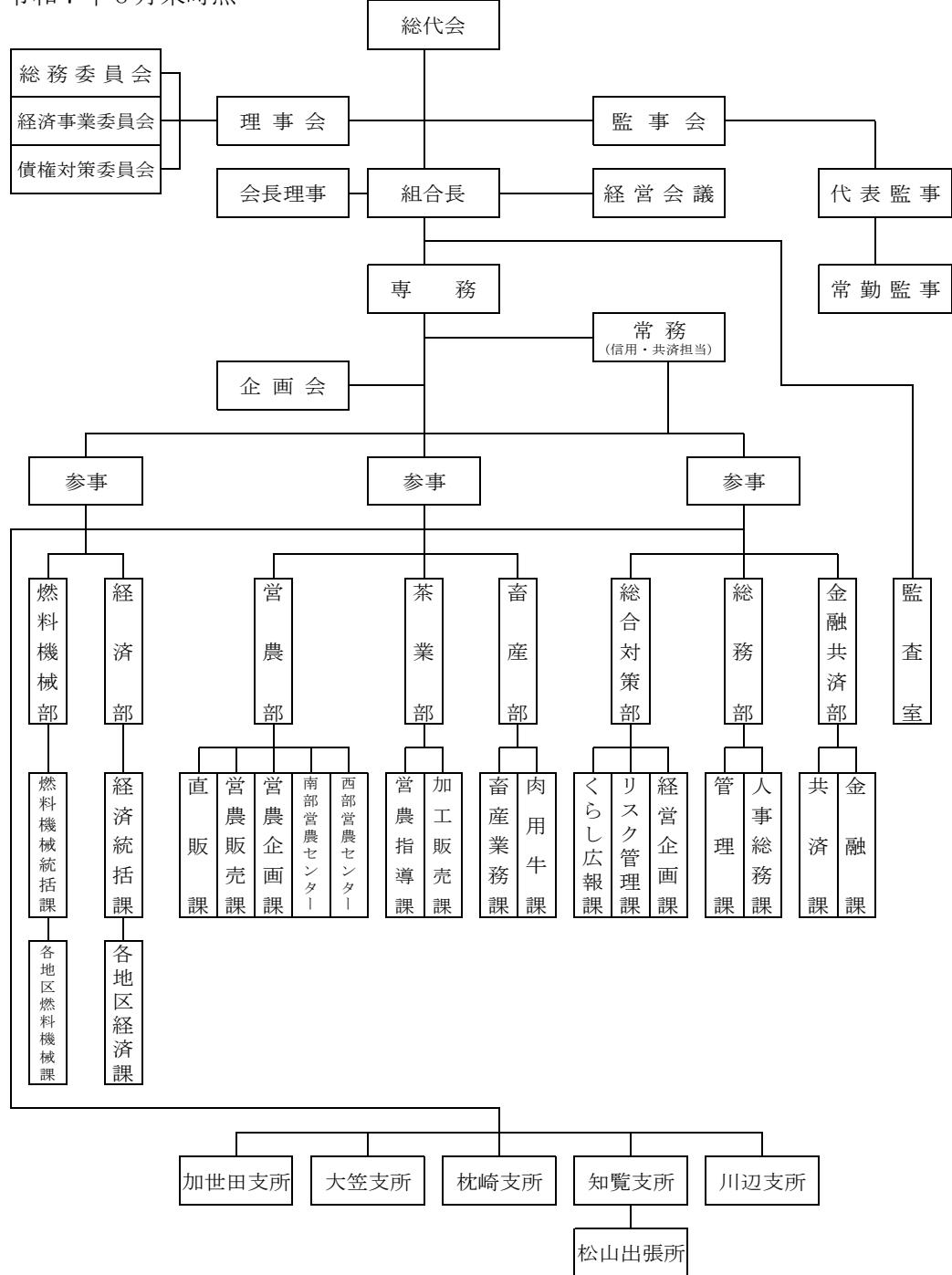
(3) 情報提供活動

- ◎ 毎月1回、JA広報誌を発行し、農業やJAに関する取り組みや情報、地域の話題などを掲載し、情報発信に努めています。また、ホームページ、LINE、Instagramを開設し、組合員と地域住民の営農と生活の向上のため、情報提供を行っております。



(4) 機構図

令和7年8月末時点





南さつま農業協同組合

〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡 17285 番地

〈代表電話〉 **0993-58-7111**

FAX（管理部門）58-7126 （経済部門）58-7127

ホームページ <https://ja-minamisatsuma.or.jp/>

加世田支所 ☎53-3121 知覧支所 ☎76-1034
大 笠支所 ☎62-2121 川辺支所 ☎56-1121
枕 崎支所 ☎72-3111